



第119号

管理組合・自治会ホームページ://tutuji.net メール:info@tutuji.net 2006年5月17日

『災害時用伝言ボード』

玄関ドアの内側に貼っていただいていますか？

”いざ”の災害に備えて伝言ボードの運用について家庭内でも話し合っていたいただきましたでしょうか。

ポリ袋はチャック式ですのでまず開けて、号棟・号室・お名前をお書きください。付属の筆記用具で書きづらい場合は、各自でご用意ください。長期間使用できるように油性の筆記用具にさせていただきます。時々書けるかどうか点検ください。

A4の用紙を何枚か追加しておく、いざの時役にたつかも知れませんが、各自工夫をしていただければ幸いです。

「災害時用伝言ボード」の使い方については広報裏面を参照して下さい。（再掲載）

平成18年度

赤十字会員増強運動（募金）ご協力をお願い

日本赤十字社の会員募集運動（募金）が始まっております。この募金は、「社会福祉事業」「災害救護活動」「地域高齢者福祉事業」などに活用されています。皆様の暖かいご協力をお願いいたします。なお、戸別訪問による募金活動は行っておりませんので、お気をつけください。

期 間 5月1日～5月31日

16号棟管理事務所窓口に募金箱を置いてあります

「春のスポーツ大会」が行われます

ウィズユース主催の「春のスポーツ大会」が下記日程で行われます。内容は体力測定・輪投げ・ストラックアウト等です。初夏の一時、身体を動かして良い汗をかいてみませんか！

日 時： 5月20日（土） 午前9時～12時ごろ

場 所： つつじが丘北小体育館・校庭（雨天時は体育館だけで開催）
運動できる服装でおいで下さい。靴は校庭用、体育館用の2足をご用意下さい

つつじが丘北自治会とアゼリア子ども会から

『災害時用伝言ボード』をお届けします！

この伝言ボードは大きな地震が起きた時、あなたのご家庭が無事であるか、助けを必要としているかの状況を地域の防災組織や家族に知らせる大切な情報発信ボード（マグネットシート）です。

なぜ 必要？

“つつじが丘北”地域は約 1400 世帯もあって、各家庭の安否の確認には多くの人と時間がかかります。少しでも効率のよい確認方法を自治会として時間をかけて協議し、この伝言ボードを考えました。災害時にご利用いただきますようにご協力お願いいたします。

使い方

この板はマグネット(磁石)になっています。普段は玄関ドアの内側にそのまま貼っておいてください。ポリ袋はチャック式ですので開けていただき、まず号室・お名前をお書きください。油性の筆記用具は時々かけるかどうか点検ください。今後は、各自で管理をお願いいたします。

大地震が起きたあと、各欄にご記入して玄関ドアの外側に貼ってください。地震でドアが開かなくなることもあります。その時は新聞受けから外に出してください。

新聞受けのないタイプのドアの場合はトイレの小窓などから外に出して、玄関外から見つけることができるようにしてください。

緊急の時は

- ・ 緊急に助けが必要なときはこの伝言ボードにかかわらず、近所の方に大声で助けをもとめてください。（笛を用意しておくとう便利です）
- ・ また、近所で助けを求めていたら、できるだけ多くの人で協力してください。
- ・ 昭島消防署の職員は 20 余名しかいません（夜間はその約半分）、私たちの街は私たちが守ろうの意味はここにあります。

この伝言ボードの作成費は、この 1 年間の皆様にも協力いただきました資源回収による市からの奨励金で作りました。（例年は、全戸にごみ袋を配布）

明年度も“資源回収”にご協力お願いいたします。

つつじが丘北自治会 / アゼリア子ども会